

大規模地震発生時の対応について

本校では、大規模地震（震度5弱以上）の地震が発生した場合、下記のように対応させていただきます。ご家庭でもいざというときに備えて話し合っておいただけるとありがたいです。よろしくお願いします。

記

大規模地震が発生した場合、児童引き渡しによる下校を原則とします。

1 大規模地震が発生した場合

(1) 児童が在校中の場合

- ・児童を安全な場所（原則としては運動場）に避難させ、人員確認をします。
- ・保護者または委託された人は、速やかに引き取りに学校へ来てください。「令和7年度児童引き渡し確認票」で確認の上、児童の引き渡しを行います。
- ・保護者または委託された人が迎えに来るまでは、児童を学校内の安全な場所で待機させます。

(2) 児童が登校中の場合

- ・身の安全を確保し、余震がおさまるまで低い姿勢で頭を保護するように指導します。
- ・余震がおさまったら、周囲の状況に十分注意しながら、安全な道を選び、できるかぎり複数で学校へ移動することを原則とします。
ただし、自宅近くにおいて、家族が在宅中の場合は自宅へ避難してもよいとします。その場合の判断基準については、家庭で話し合っておいてください。
- ・学校へ避難してきた児童については、保護者または委託された人が、速やかに引き取りに来てください。「令和7年度児童引き渡し確認票」で確認の上、児童の引き渡しを行います。

(3) 児童が下校中の場合

- ・児童が登校中の場合と同様、原則学校に戻ることとします。ただし、自宅近くにおいて、家族が在宅中の場合は自宅へ避難します。

(4) 児童が在宅中の場合

- ・学校から授業再開の連絡が入るまで休校となります。



2 その他

- (1) 裏面の「登下校中に大きな地震が起きたら」も参考に、家族で防災に関する話し合いなどについてあらかじめよく確かめておいてください。
- (2) t e t o r uでの連絡や電話等の回線は使用できなくなることが予想されます。その場合は、災害用伝言ダイヤル「171」を、本校でも活用する予定です。
* 災害用伝言ダイヤル「171」は、大規模な災害発生時に、被災地域やその他の地域の方々との間で「声の伝言板」の役割を果たすシステムです。

- ◆利用可能な端末……NTTの一般電話、公衆電話、携帯電話やスマホ、他通信事業者の電話からのご利用については、ご契約の各通信事業者にお問い合わせください。
- ◆累積伝言数………1電話番号あたり1～10伝言（1伝言 30秒以内の録音時間）
- ◆伝言保存期間………2日間（48時間）；自動消去
- * 「171」をダイヤルし音声ガイダンスにしたがって音声の録音・再生を行います。

- (3) 学校ホームページ、t e t o r uでも、可能な限り、地震情報とその対策について、お知らせします。